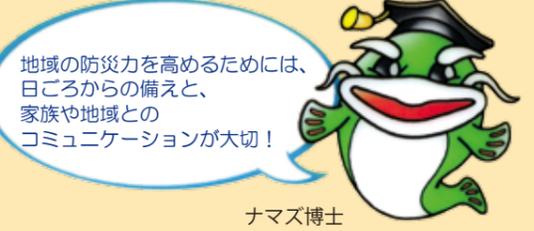


# 地震 日ごろから 災害に備えよう!



地域の防災力を高めるためには、日ごろからの備えと、家族や地域とのコミュニケーションが大切!

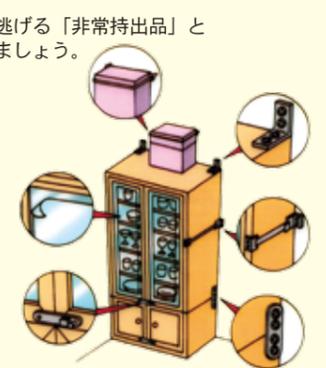
ナマス博士

## 非常時に備えておこう!

災害時に備える非常用品は、緊急避難のときを持って逃げる「非常持出品」と災害後の生活をささえる「非常備蓄品」に分けて備えましょう。



避難場所での生活に最低限必要な準備をしておきましょう。備蓄品や持出品は定期的に点検・入替をしましょう。



**家具の転倒を防ぐ**  
金具はトメ金などで固定しておきましょう。



非常持出品は、すぐ持ち出せる場所に置きましょう。



## 避難や災害時の連絡方法について確認しよう!

うわさやデマに惑わされず、正しい情報を入手しましょう。

### 家族防災会議

役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。



**避難場所・道順の確認**  
避難場所はどこか、道順をどうするかなどを確認しましょう。海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高い所に避難しましょう。

### 災害用伝言ダイヤル「171」

災害によって電話が通じなくなったときのために、災害用伝言ダイヤル「171」を覚えておきましょう。

**171+1**  
+自分の家の電話番号など (メッセージを録音)



**171+2**  
+自分の家の電話番号など (メッセージを再生)



## 地域のことは地域で守ろう!



### 自主防災組織

地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。

**防災訓練**  
地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

**防災の日：9月1日**  
(防災週間 8月30日～9月5日)

**防災とボランティアの日：1月17日**  
(防災とボランティア週間：1月15日～1月21日には、各地で、防災に関する様々な行事が開催されています。)

# かくのだてフィルムコミッション だより

新年明けましておめでとうございます。皆様のご支援のおかげで「かくのだてフィルムコミッション」は昨年、設立10周年を迎えました。誠にありがとうございます。さて、東日本大震災から2年近くが経過しましたが、東北エリアでの映画等の撮影についても、少なからず影響を受けています。しかし、復興に取り組み被災地の現状を伝えるドキュメンタリー番組や、芸能人がナビゲーターとなって東北エリアを紹介する番組も多く、映像の力も復興支援に繋がっているのではないかと思います。

このような復興に向かう取り組みを仙北市や秋田県から応援・協力するためには、態勢の強化も必要です。県内でも新たなフィルムコミッション組織が設立されていますので、県内フィルムコミッション同士の連携をこれまで以上に推進していきたいと思っています。

また、映像で情報を伝える媒体が、TVやスクリーンだけでなく、web等にも拡がりを見せている中で、新たな取り組みを進めていくことも必要です。今年市と連携を図りながら、映像等を通じての情報発信をこれまで以上に推進していきますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

会長 坂本 洋

かくのだてフィルムコミッション (仙北市観光課内)  
☎ 43-3352 <http://kakunodate-fc.jp/>



## 女性団員募集中!

仙北市環境防災課 ☎ 43-3308

# がんばる! 女性消防団

11月16日秋田県民会館、秋田キャッスルホテルを会場に第18回全国女性消防団員活性化秋田大会が行われ、仙北市からも9人の団員が大会スタッフとして参加しました。

全国から約2,500人の女性消防団員が集まり、活動事例や火災予防啓発劇の発表がありました。そして、大規模災害時における女性消防団員の活動についてのパネルディスカッションでは東日本大震災で被災された東北3県の団員が涙を流しながら思いを伝えようとした姿に会場も涙に包まれました。

この大会を契機として、知識と団結力に更なる磨きをかけ住民の皆さんにとって身近で頼れる存在となるよう努力し、かけがいのない地域の絆を守ってまいります。

西宮 三春

